***2023年度「ＳＢＩＲ推進プログラム」***

***フェーズ２　提案書作成にあたって***

***総括的注意***

注１．提案書は、添付書類を含め、全て日本語で記載してください。

***注２．提案書の項目を勝手に削除しないでください（ただし、本ページ及び次ページ以降、青字・イタリック体で記入されている提案書の注意事項及び記載例は、削除してください）。***

***注３．特に注意がない場合は、項目間の行間は、適宜変更してください。***

***注４．記入に際しては、簡潔明瞭を旨とし、提案書のボリュームが大きくならないよう配慮してください。***

***注５．提案書の作成にあたり記入上の注意（青字・イタリック体部分）をよく読んでください。また、各項目の記載上のポイントにはアンダーラインを付けてありますので、これに沿って提案書を作成してください。***

***注６．提案書へは必ずページ番号を通しで記入してください。***

***注７．提案書の作成にあたり、公募要領を必ず確認してください。提案書の記載内容について注意事項があります。***

***注８．共同提案の場合は、提案者ごとに本提案書を作成してください。***

***（提出にあたって、本ページは削除してください）***

（様式第１）

***右記の番号は、貴社の社内文書番号がある場合のみ記入してください→***番　　　　　号

***提出日を記入してください→***年　　月　　日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

　理事長　殿

***・提案者は法人格を有することが必要です。***提案者　　***〒　　住　　所***

***・代表者は会社の代表権のある方とします（押印不要）。 　名　　称***

***・共同提案の場合、提案者毎に作成してください。 代表者役職・氏名***

|  |  |
| --- | --- |
| e-Radの研究機関コード（１０桁） |  |

2023年度「ＳＢＩＲ推進プログラム」　フェーズ２　提案書

記

１．研究開発課題番号

***・≪番号≫は、公募要領の３．応募の要件 (2)対象となる研究開発課題に掲げる研究開発課題一覧表の中から、提案する番号を選択し、記載してください。***

２．助成事業の名称

***・事業内容が分かる短く簡潔な名称とし、４０字以内で記入してください。***

***・対外的に公表して問題ない内容としてください。***

***・「」はつけないでください。***

３．助成事業の概要

***・提案する事業内容を、２００字～２５０字以内厳守で要領よく記入してください。***

***・対外的に公表して問題ない内容としてください。***

４．助成事業の総費用　　　　　　　　円（　　　　　円）

2023年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

2024年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

　 2025年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

***・共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください（括弧内に、提案者の費用を記載してください）。単独の提案の場合は、同じ費用を記載してください。***

・千円単位で端数切り捨ての金額を記載してください。

・本様式を含み、提案書に記入の費用は全て消費税抜きにて記入してください。

５．助成金交付申請額　　　　　　　　円（　　　　　円）

2023年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

2024年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

2025年度　　　　　　　　　 円（　　　　　円）

***・共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください（括弧内に、提案者の申請額を記載してください）。単独の提案の場合は同じ費用を記載してください。***

・千円単位で端数切り捨ての金額を記載してください。

・フェーズ２における助成金交付申請額は、１テーマあたり１００百万円以内です。

６．NEDO助成率　　 2／3以内

７．助成事業の開始及び終了予定年月日

　　　　　開始年月日　　　　　　交付決定通知書に記載する事業開始の日から

　　　　　終了予定年月日　　　　202＊年　月　日***（交付決定の日から２年間以内）***

　８． 助成事業期間における資金計画

(1)収支計画

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

***Ⅰ.自己資金（内部留保資金、売上からの充当等が該当）***

***Ⅱ.借入金（金融機関、公庫からの融資、役員貸付等が該当）***

***Ⅲ.その他の収入（VCからの出資、第三者割当増資等が該当）***

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 計 |
| 支出 | 助成事業に要する経費 |  |  | ***・事業年数により欄を追加・削除***  ***・具体的な年度を記載*** |  |
| 収入 | Ⅰ．自己資金 |  |  |  |  |
| Ⅱ．借入金 |  |  |  |  |
| Ⅲ．その他の収入 |  |  |  |  |
| (小計) |  |  |  |  |
| Ⅳ．助成金交付申請額 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

***助成事業に要する経費は、年度ごとに記載してください。***

***Ⅳ．助成金交付申請額は、助成金の額を年度ごとに記載してください。***

***各年度の支出額と収入額は同一となるようにしてください。***

***金額については、他の記載箇所と同一となっているかご確認ください。***

(2)借入金等の調達方法

***上記表を補足するため、必要な資金（上表収入Ⅰ～Ⅲ）をいつどのように確保するか記載してください。***

９． 提案者（法人）の概要

(1)提案者（法人）名（法人番号（13桁））

(2)資本金　　　　　　　　　　 千円

(3)従業員数（うち研究開発部門従事者数）　　　 名（　　　名）

***資本金、従業員数は提出時点を基準としてください。***

***全員役員の場合は0名としてください。***

(4)中小・ベンチャー企業の種別 ○○企業（○○年設立）

(5)会計監査人名 ○○監査法人

***・企業の場合は、上記（４）（５）を記載してください。大企業、中小企業の種別は公募要領の定義を参照してください。会計監査人の設置については、会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社、委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができます。設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。会計監査人の設置がない場合は”なし”と記入ください。会計監査人とは、公認会計士又は監査法人が監査を行うことであり、監査役や税理士ではありません。***

(6)現在の主要事業内容（主な製品等）

***現在の事業内容および主な製品等を記載してください。***

***例： 事業/製品名*** ***事業/製品の説明*** 　 ***売上高***

***年度 製品名１ 　　 　　～～～～～ 　　 ○○○百万円***

***製品名２ 　　 　　～～～～～ 　　 ○○○百万円***

***年度 事業１ 　　　　　　～～～～～ 　　 ○○○百万円***

***年度 製品名○ 　　 　　～～～～～ 　　 ○○○百万円***

(7)提案者（法人）の沿革

***提案者（法人）の略歴を簡単に記載ください。***

(8)代表者の略歴

(9) 株主構成（上位５位まで）及び取引金融機関

株主（上位５名）　　　株主 １．***（株）○○***　 　　　（持株比率　○○％）

２．***□□　□□***　　　　（持株比率　○○％）

３．***△△（株）***　　　　（持株比率　○○％）

４．　　　　　　　　　（持株比率　○○％）

５．　　　　　　　　　（持株比率　○○％）

※株主のうち、法人株主について、以下の表に記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 株主企業名 | 大企業・中小企業  区分 | 資本金額  （千円） | 従業員数  （人） | 主たる業種 |
| ***（株）○○*** | ***大企業*** | ***1,000,000*** | ***1,000*** | ***電子機器製造業*** |
| ***△△（株）*** | ***中小企業*** | ***10,000*** | ***30*** | ***サービス業*** |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

(10)役員の兼務

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役員名 | 兼務機関 | 兼務機関での役職 | 兼務機関での  常勤・非常勤（いずれかに○） |
| ***○○　○○*** | ***○○大学*** | ***准教授*** | 常勤・非常勤 |
|  |  |  | 常勤・非常勤 |

(11)会社URL

***会社URLがない場合は、会社概要がわかる資料を添付してください。***

10． 助成事業に係る連絡先

担当者所属

役職・氏名

郵便番号、住所

電話番号

ＦＡＸ番号

Ｅメールアドレス

11. 助成事業に従事する人員

研究員　　　　　　　　　　　　名

補助員（工員等）　　　　　　　名

計　　　　　　　　　　　　　　名

　40歳以下の登録研究員数（うち、女性研究員） 　***３（１）***

41歳以上の登録研究員数（うち、女性研究員）　***１０（２）***

登録研究員合計（うち、女性研究員） ***１３（３）***

***助成先の登録予定の研究員を対象としてください。***

***年齢は助成事業の開始年度の4月1日時点を基準としてください。***

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 主任研究者 | 氏　名 | フリガナ | 所属・役職 | | |
|  |  |  | | |
| 経理責任者 | 氏　名 | フリガナ | 所属・役職 | | |
|  |  |  | | |
| 登録研究員 | 氏　名 | フリガナ | e-Rad研究者番号 | 所属・役職 | 主な担当事業内容 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

***e-Rad研究者番号を有しない場合は、空欄としてください。***

***主任研究者を含め、登録研究員には出張旅費等経費を計上される方を全て記載してください。***

12.知的財産権及びプロジェクトの実績

(1)助成事業に関連した取得特許、ノウハウ等

***代表的な特許等のPDFファイルを添付してください。特許は「審査請求中」、「特許取得済み」等の状況も記載してください。***

(2)国内・国外他社における関連特許の取得状況

***競合他社に対する優位性について記載してください。特に自社の保有する技術蓄積をどのように活用するのか、具体的に説明してください。***

(3)助成事業に関連したプロジェクト

***提案者（法人）が技術開発の基となったプロジェクト、開発活動等について、自社開発の有無(自社開発以外である場合は、共同研究先)、研究期間、研究内容、得られた成果を記述してください。***

***なお、NEDOを含む国家プロジェクトの成果を使用する場合は、委託事業等の名称、実施期間を記述してください。***

***例： ○○事業　××年度～△△年度***

13.事業開始年度の賃金を引き上げる旨の表明の有無 有・無

***有・無いずれかに○を記載してください。加点を希望する提案者は、公募ページに掲載されている　＜事業開始年度の賃金を引き上げる旨の表明資料＞の留意事項をご確認の上、様式による表明書をご提出ください。***

14. 事業プランのキーワード

(1) 技術キーワード（重要なもの（関連が強いもの）から順に、２つ以上必ず記入すること）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)***（例）138000*** | ***【カテゴリ】農芸化学及びその関連分野*** | (2)***138050*** | ***食品科学関連*** | (3) |  |
| (4) |  | (5) |  | (6) |  |

***技術キーワードとして、当該実用化開発の「キーワード」（自社の技術シーズに関連する重要と思われるキーワード）を最も重要なもの（関連が強いもの）から順に記入してください。***

***公募ページに掲載されている＜別添１：キーワード集＞から選択し、あわせてそのキーワードが属する【カテゴリ】キーワードも含めて、その該当数字をキーワードの前につけて記入してください。（例を参考に【カテゴリ】キーワードを含め、２つ以上ご記載ください）***

***＜******別添１：キーワード集＞に無いキーワードは、本欄に記入せず、(2)フリーキーワードに記入してください。***

＜重要＞

(1)技術キーワードは、申請内容を評価する外部専門家を、適切な専門分野から選定する際の必須情報として用います。

必ず該当キーワードと【カテゴリ】キーワードをセットでご記載ください。

(2)フリーキーワード

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ***（例）３Ｄ画像技術*** |  |  |

***＜別添１：キーワード集＞に記載されていない重要な用語がある場合は、記載してください。***

(3)専門用語の解説

***提案書に記載された専門用語について、特に必要と思われるものについて、簡単に説明してください。***

1. この提案書には、以下の書類を添付してください。

1-2. フェーズ２　助成事業実施計画書および事業化計画書

2-1. e-Rad応募内容提案書（共同提案者もe-Radへの登録は必要となります）

2-2.★ 主任研究者研究経歴書

2-3.★ その他の研究費の応募・受入状況（共同研究先も提出してください）

2-4. 利害関係の確認について

3-1.★ 直近３年分の決算報告書

3-2.★　　　　　 全部事項証明書

3-3.★ フェーズ２用：財務項目ファイル

***★は共同提案者も提出してください***

# ***3-3. フェーズ２用：財務項目ファイルについて***

***公募情報掲載のＷＥＢページよりダウンロードした「3-3. フェーズ２用：財務項目ファイル.xlsx」に収められている「Ⅰ.資金計画表、Ⅱ．資金繰り表、Ⅲ．財務データ入力」の各シートに必要事項を記入してください。記入にあたっては、同ファイルの注意事項を必ずご確認ください。***